

2 3 陳 情 第 6 号	コミュニティバスの運行に関する陳情
付 託 委 員 会	環境建設委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	平成 2 3 年 2 月 2 8 日受理、平成 2 3 年 3 月 1 0 日付託
陳 情 者	新宿区弁天町 _____ _____ ほか 5 1 名
(要 旨) 1 区民の生活の足として、新宿区内全域にコミュニティバスを走らせてください。 2 新宿区は運行経費への助成をしてください。 (理 由) 私たちの地域は、東京都内で一番標高が高い若松町を中心に、起伏があり、坂道が多く、歩道も狭いところが多く、高齢者や障がい者など、歩行困難な方たちの移動に不自由があります。 新宿区は、区外の多くの方々が行き交い、華やかで知名度が高い区ではありますが、繁華街、幹線道路から離れたところに居住する者にとっては、必ずしも交通の便が良い町ではありません。地下鉄は階段が多く、歩行困難な方にとっては利用しにくい交通手段です。また、既存のバスは、走行本数が少なく、停留所が家から遠いため、タクシーを利用せざるを得ない方も多くいます。 この地域を、商店街、病院、地域センター、図書館、ことぶき館、スポーツセンター、地域の公園等々を経由する、小回りの利くバスが走り、その停留所が家の近くにあれば、毎日が暮らしやすくなります。それだけではなく、諸施設を利用しやすくなり、合わせて住民の交流、健康増進が図れるでしょう。 近隣の自治体では多数のコミュニティバスが運行していますが、運行経費の助成も一定行われていると聞いております。新宿区は、住民福祉施策の一つとしてコミュニティバスを走らせてください。	